

子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)助成活動

いきいき 2007 オホーツク自然体験村 活動のしおり

(2007年7月30日~8月12日)



いきいきオホーツク自然体験村実行委員会

事務局	北海道札幌市厚別区厚別北3条3丁目11 7 TEL・TAX 011-893-0835
フィールド	北海道北見市常呂町字吉野137番地 TEL・FAX 0152-57-2221
ホームページ	http://tokoro.skr.jp Email ztc05615@nifty.com

参加者名簿

氏名	年	性	学校名・学年	住所	TEL
花本 奈央 ハナモト ナオ					
小橋 来海 コハシ クミ					
小川 奈央 オガワ ナオ					
岩瀬 駿 イセ シュン					
岩瀬 ななみ イセ ナミ					
岩瀬 あゆみ イセ アユミ					
木村 晃子 キムラ アキコ					
小山 純央 オヤマ スミオ					
中田 皓大 ナカタ コウダイ					
須原 竜平 スハラ リュウヘイ					
内山 景太 ウチヤマ ケイタ					
石坂 知己 イサカ トミ					
岩村 泰河 イワムラ タイガ					
荒井 拓 アライ タク					
金 聖 キン セイ					
小林 奈央 コバヤシ ナオ					
寺地 海渡 テラチ カイト					
宮嶋 克幸 ミヤジマ カツユキ					
宮嶋 航汰 ミヤジマ コウタ					
茂 理久 シゲル リク					

以上|男子13名。女子7名。

内訳

学 年	男子(道外)	女子(道外)	合計(道外)	備 考
中学校2年	1 (1)	0	1 (1)	
" 1年	0	0	0	
小学校6年	3 (0)	3 (2)	6 (2)	
" 5年	2 (1)	2 (2)	4 (3)	
" 4年	5 (4)	1 (1)	6 (5)	
" 3年	2 (0)	0	2 (0)	
" 2年	0	1 (1)	1 (1)	
" 1年	0	0	0	
合 計	13 (6)	7 (6)	20 (12)	

活動プログラム

月/日	曜	午前の部	午後の部	夜の部
7 29日	日	リーダー、プログラムスタッフ、支援者 事務局員集合	前泊者の受入・入村手続き (女満別空港)	事業確認会議
30日 (1日目)	月	受入準備 参加者出迎え (女満別空港 JR 北見駅)	入村手続き・荷物整理 開村式(忠津村長) オリエンテーション(ソ)	歓迎パーティー (リーダー)
31日 (2日目)	火	農業体験(小野寺農場・若原) 農業機械体験(農業法人ひかり・若原)	紙すき(ハガキ作成) (1・2班・ソ) (3・4班・三上)	
8 1日 (3日目)	水	ホタテ漁見学(オホーツク海) ホタテ養殖見学(サロマ湖) (柳谷漁業部・大川漁業部)	カヌー体験(サロマ湖) (ネパール常呂指導員)	
2日 (4日目)	木	昆虫採集(吉野林道) (1・2班・千葉)(3・4班・樹下)	標本づくり (1・2班・千葉) (3・4班・樹下)	・夜間昆虫採集 (1・2班・千葉) (3・4班・樹下) * 随時
3日 (5日目)	金	砂鉄採取(網走市・能取岬) (忠津)	流水館見学(網走市・天都山)	
4日 (6日目)	土	たたら鉄(境) 鉄打ち(忠津)		ホテルの観察(本間) 昆虫の話(青山)
5日 (7日目)	日	火山ができるまで (境)	石器づくり (境)	ハンドベル練習 (河原暢子)
6日 (8日目)	月	そば挽き・手打ちそばに挑戦 (川窪)	家族への手紙 七夕の短冊づくり (リーダー)	ハンドベル練習 (河原暢子)
7日 (9日目)	火	藻琴山登山(屈斜路湖を眺める) (河原英男)		七夕まつり (リーダー)
8日 (10日目)	水	常呂川下り (北見市端野町中志付近～北見市常呂町福山付近) (1号艇・山口・安藤)(2号艇・若原・伊藤)		ハンドベル練習 (河原暢子)
9日 (11日目)	木	水口ケットを飛ばそう (リーダー)	標本整理(樹下) 蝶額作成(岩淵) リースづくり(千葉・リーダー)	ハンドベル練習 (河原暢子)
10日 (12日目)	金	火山灰の壁に彫刻する(ダイセー陸運火山灰採取場) (リーダー)		音楽祭(河原暢子) CD録音(藤吉)
11日 (13日目)	土	火山灰の壁に彫刻する (ダイセー陸運火山灰採取場)	施設清掃 お別れパーティー	キャンプファイヤー (リーダー)
12日 (14日目)	日	荷物整理 閉村式	解散	

* 天候や風・川の状態および講師の突然の都合によりプログラムは変更の場合があります。

* 夜間のプログラムで「ホテルの観察」「昆虫の話」「ハンドベル」以外は、子ども達の意見・天候・気温などによって決定されます。

* この基本プログラムの他に、子ども達が実施したいものがあれば出来る限り行います。

自然体験を支えてくれる人々 ()は愛称名

昆虫の家のスタッフ



「昆虫の家」事務局長の若原さん(赤オニ)。



「昆虫の家」理事の忠津さん(青オニ)。



「昆虫の家」支援者の伊藤さん。



「昆虫の家」で一番優しい理事の遠藤さん。



「昆虫の家」支援者の安藤さん。



「昆虫の家」でHP担当の藤吉さん(フジキチ)。

北見日赤病院の看護師たち



子どもに優しい村上さん(ガンジー)。



体力では負けない太田さん(マッコ)。



いつもニコニコ中山さん(マシュマロ)。

リーダー



4年連続支援の韓国留学生ソくん(ラーメン)。



2年連続支援の武田さん(まっちゃん)。



今年から参加の札幌大学1年の加藤くん。



今年から参加の北翔大学3年の久保田さん。



今年から参加の北翔大学3年の坂本さん。



今年から参加の教育大学釧路校1年の矢口さん。



今年から参加の教育大学釧路校1年竹口さん。



今年から参加の教育大学釧路校1年谷口さん。

講師



たたら鉄の境先生。2年連続科学の鉄人(鉄人)。



ハンドベル指導の河原先生(よーちゃん)。



昆虫指導の樹下(きのした)先生(キノさん)。



救急救命士の山口さん(せんちゃん)。



そば打ち指導の川窪さん。



ホテルのお話する本間さん(後ろ側)。

送迎風景



女満別空港で出迎えるスタッフ。



「キッズらくのり」で到着した小学3年生。

7月29日出迎え

氏名	出発	手段	便名	出発	到着	出迎え

7月30日出迎え

氏名	出発	手段	便名	出発	女満別	出迎え

* 保護者からの予定ですが、場合によっては変更することがあります。(7月1日現在)
 * 到着後入村手続き(貴重品、航空券、乗車券、保健証、お小遣い等事務局で預かり)

7月30日

開村式 あいさつ・忠津信征村長(昆虫の家理事)



忠津村長のあいさつ。

オリエンテーション 進行 ソ・サンフン



リーダーの話を聞く子ども達。

7月31日

農業体験(川上農場) 講師・若原和政



芋ほり体験。

農業機械体験(川上農場) 講師・若原和政



大型トラクターに同乗。

紙すき 講師・三上信之 ソ・サンフン



草から作ったハガキ。

このハガキで8月6日に手紙を書いて送ります。

草の香りが残っています。

8月1日

ホタテ漁見学(サロマ湖) 柳谷漁業部(音丸) 大川漁業部(健勝丸)



サロマ湖を疾走する漁船。



カヌー体験(サロマ湖) 講師・ネイパル常呂指導員



サロマ湖で涼む子ども達。



サロマ湖にカヌーで繰り出す。

8月2日

昆虫採集(吉野林道) 講師・樹下高明



見つけられるかな？

標本づくり 講師・樹下高明



ミヤマクワガタの展足が出来上がり！

8月3日

砂鉄採取(能取岬) 講師・忠津信征 若原和政



大型磁石についた砂鉄。



採取した砂鉄の選別。

流水館見学(網走市)



オホーツク流水館前で。



お土産は何にしようかな？

8月4日

たたら鉄 講師・境 智洋(科学の鉄人)



境先生からお話を聞く。



4時間後炉から流れたすノ口(鉄の不純物)。

鉄の精製 講師・忠津信征



粗鉄を精製する忠津鉄工所代表。



出来た鉄から作ったストラップ(受験のお守り)。

8月5日

火山ができるまで 講師・境 智洋(科学の鉄人)

まず、小麦粉と水でマグマを作ります。

段ボールで地面を作ります。

いよいよ噴火させます。どのような形になるでしょうか。

この実験を工夫することでマグマの粘性による火山の形状の違いを見たり、火山の断面を見たりすることが出来ます。

石器づくり 講師・境 智洋(科学の鉄人)



シカの角で黒曜石を砕き、矢じりやナイフを作ります。

肉も切れますよ。

8月6日

そば挽き・手打ちそばづくり 講師・川窪征一



ひいたそば粉を麺棒で伸ばす。

8月7日

藻琴山登山(大空町) 講師・河原英男



標高1000mの名山。登り60分、下り45分。

家族への手紙 指導・リーダー



出来上がったハガキに手紙を書いています。

七夕まつり 指導・リーダー



子ども達の願いを込めた短冊を飾りつける。



頂上から見下ろす屈斜路湖。

8月8日

常呂川下り(常呂川) 講師・若原和政 山口泉一



手作りの1号艇船旗。



手作りの2号艇船旗。



出発！



川下り。



日吉橋で出迎える地域住民。



上陸。

8月9日

火山灰の壁に彫刻(北見市常呂町日吉) 指導・リーダー



この広い火山灰の壁に壁画を書きます。
作業は、クレーン車・ユンボの大型作業車やはしご・足場等を使い描きます。
子ども達が作った作品では日本一になるのでは？

音楽祭・CD録音 指導・河原暢子 録音・藤吉裕和



2002年の自然体験では7人の子ども達でしたが、今年は20人の子ども達。
一人一個のハンドベルを持ちます。
河原先生の指導を受けて、気持ちを一つにして演奏しましょう。
CD録音もします。

8月10日

水ロケットを飛ばそう 講師・リーダー



どんな型のロケットを作るかな？



空気入れの発射台からどこまで上がるか？

こんなことが学べます

燃料としての水を放出すると、ロケットが水と反対方向に飛ぶことや、ペットボトル内に入れる水の量には、高く飛ばすための適切な量があることが学べます。

標本整理・蝶額作成 講師・樹下高明



採集したチョウを蝶額に入れる。



展翅が終わった昆虫を標本箱に整理する。

8月11日

リース作り(昆虫の家) 講師・千葉公三



出来上がったリース。



リースづくりに挑戦。

キャンプファイヤー(北見市常呂町日吉) 指導・リーダー



山の上から火のついた流星が降りる。



流星が薪に衝突し点火。



スタッフも子どもも出迎えの親もジェンカを楽しむ。



2週間の体験と思い出を発表する子ども達。

8月12日

閉村式



全員集合で記念撮影。2週間お疲れさま！！



最後のプログラム。閉会式の模様。



子ども達へ終了証。



支援者へ感謝状。

帰省



女満別空港からの旅立ち。また来い！



静寂を取り戻した「昆虫の家」の夕暮れ。

見送り

羽田行き

氏名	出発	交通手段	便名	出発時刻	到着時刻

関西行き

氏名	出発	交通手段	便名	出発時刻	到着時刻

北見行き

氏名	出発	交通手段	便名	出発時刻	到着時刻

千歳行き

氏名	出発	交通手段	便名	出発時刻	到着時刻

保護者迎え

氏名	出発	交通手段	